

回覧

年末年始のおまつり

加納天満宮におきましては、年末年始の祭典を左記のように執り行います。

皆様方の初詣をお待ちしております。新しい年がよき年でありますよう、ご家族お揃いでご参拝ください。

十二月三十一日(水)

午後四時

大祓

新年を迎えるに当たり、罪穢れを祓い清める(年越の大祓)

除夜祭

この一年の無事に感謝し、新年をお迎えするお祭り

一月一日(木)

午前八時

元旦祭

新年を祝い、よき年であるよう祈念するお祭り

一月四日(日)

午前九時

お鏡開き

元旦祭にお供えしたお鏡餅を氏子の方々にお配りする

一月七日(水)

午前八時半

七草祭

新春の青菜をお供えするお祭り

一月十二日(月)

午前八時半

成人祭

新成人をお祝いするお祭り

一月十五日(木)

午前八時半

左義長

お正月の門松や古い御神札をお焚き上げる神事

月次祭

その忌火でお鏡餅を焼いていただくと、その年は病氣にならないという
一月半ばの日のお祭り

一月一日は日本国の祝日です。国旗を掲げてお祝い致しましょう

令和七年十一月二十二日

氏子総代 様
氏子崇敬者 様

加納天満宮宮司 林 康司

回 覧

新春初詣祈祷のご案内

令和八年のお正月に、加納天満宮ご本殿におきまして、左記のとおり新春初詣祈祷を執り行います。新しい年がよき年でありますよう、ご家族お揃いでお参りください。
なお、新春初詣祈祷初穂料は三千元でございます。ご祈祷の後、お守り・記念品を授与いたします。

記

- 一 初詣祈祷の期間 令和八年一月一日から一月末日まで
午前九時から午後四時まで
- 一 初詣祈祷の場所 加納天満宮ご本殿の中で行います。
- 一 初詣祈祷初穂料 三千元

※混雑を避けるため、初詣祈祷は一月末日まで行わせていただきます。

令和七年十一月二十三日

加納天満宮宮司 林 康司

氏子崇敬者 様

令和八年

新春初詣券

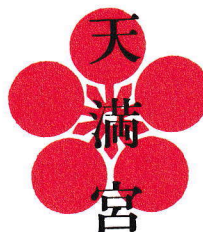
初詣祈禱

一月一日より十五日まで
午前九時より午後四時まで



開運招福
運氣上昇
心願成就

加納



天満宮

御住所
御芳名

今年も佳き年でありますよう御参拝ください。

令和八年

新春初詣参拝申込書

(参拝初穂料 金参千円)

申込者

御住所

町

丁目

御芳名

※初穂料を添えてお申し込みください。

※初穂料を添えてお申し込みください。

町
丁目

(参拝初穂料 金参千円)

新春初詣参拝申込書

令和八年

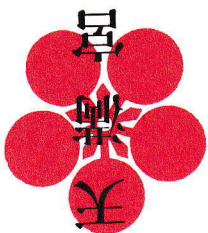
御住所

申込者

御住所	御芳名
御芳名	所

今年も佳き年でありますよう御参拝ください。

加納 天満宮



心願成就
運氣上昇
開運招福

初詣祈禱
午前九時より午後四時まで
一月一日より十五日まで

新春初詣券



令和八年

左義長についてお願い

一月十五日は左義長の日です。左義長の神事が行われます。古い御神札（おふだ）やお守り、お正月に飾ったしめ縄、門松等を境内で焚き上げます。その火は年神さまの送り火であり、その煙や灰は、一年間の様々な災厄を祓い清め、浄化するものと信仰されています。

一般に家庭に生ずるゴミ等を焼却すると、ゴミの中にある塩化ビニール等が、他の有機物と結合してダイオキシンを発生し、人間のホルモン系に作用して、悪影響（公害）を及ぼすとされています。左義長が公害の原因とならないよう、左義長が天満宮の神事として末永く伝えられていきますようご協力下さい。

つきましては、左義長に当って左記のことを是非ともお守りいただきますようお願い申し上げます。

記

一 左義長でお焚き上げするのは次のようなものです。

・ 古い御神札（おふだ）、お守り、しめなわ、門松等

二 塩化ビニール製のものは、燃やすことができません。

・ 塩化ビニール製のお守等は、社務所に納めて下さい。

・ 塩化ビニール製の買物袋等（持参された場合は、お持ち帰り下さい。）

三 正月の鏡餅（バック餅）、不燃物、左義長に関係ない物を投棄しないで下さい。

○ 種類別に置き場所を設けますので、そこに置いて下さい。（境内東側付近）

○ 左義長は、令和八年一月十五日（木）午前九時より境内で行います。午後二時終了。午後二時には火を消します。早めにお持ち下さい。

○ 神社周辺にお住まいの皆様への影響を考え、お焚き上げの時間を短くしております。何卒ご協力の程お願い申し上げます。

令和七年十二月二十二日

氏子崇敬者 各位

加納天満宮 司 林 康司